

DraftingCADの図面をインテリアに読み込む

チュートリアル

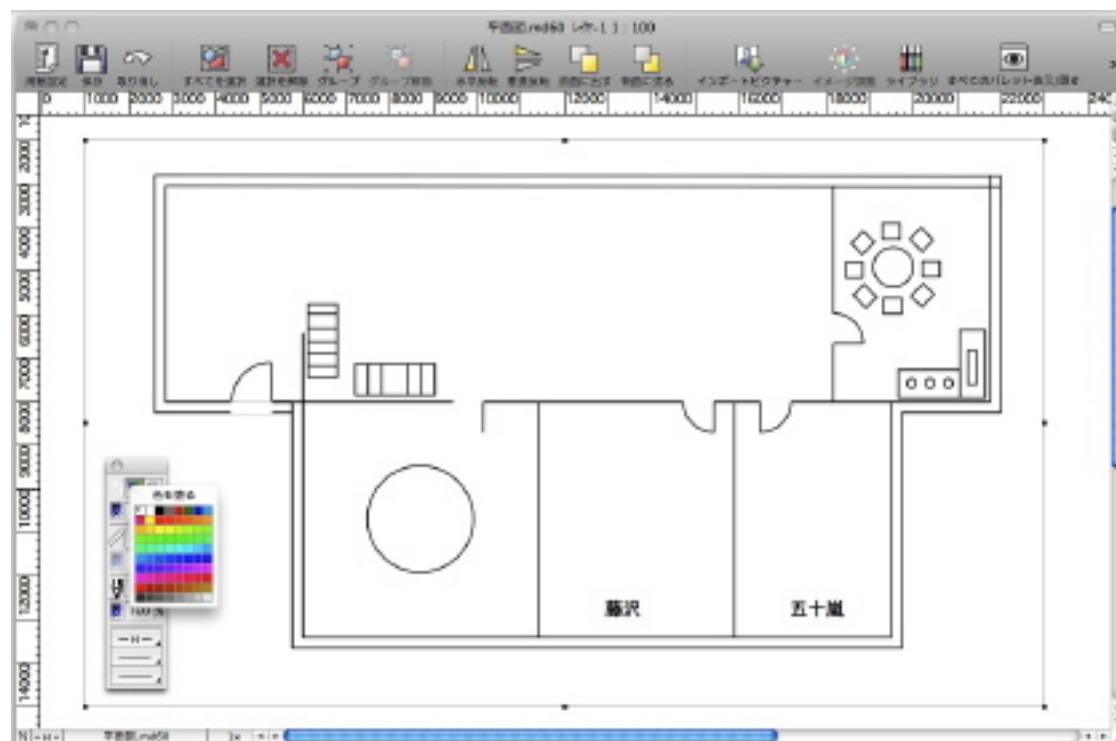


はじめに

DraftingCAD、または別のソフトで作った間取り図をインテリアに読み込んで、3Dモデルの壁を描くための設計図として使えます。間取り図をインテリアに読み込むと3Dモデルは簡単に作成できます。

DraftingCADの図面の保存

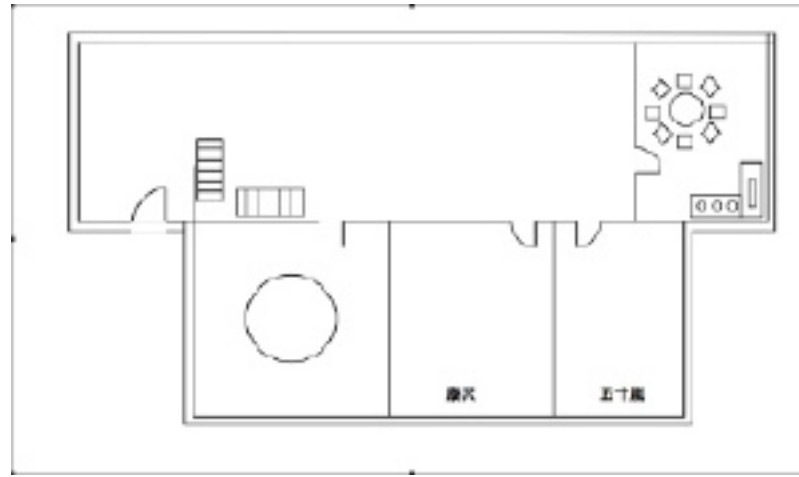
1. DraftingCADを使って図面を書きます。
2. 図面の周りに長方形を描きます。図面がみえるように正方形を透明に設定して下さい。(「チュートリアル」フォルダにある「図面」ファイルを参照)



3. 長方形を選択して「ウインドウ」メニューから「サイズ変更」を選びます。「サイズ変更」パレットが表示されます。

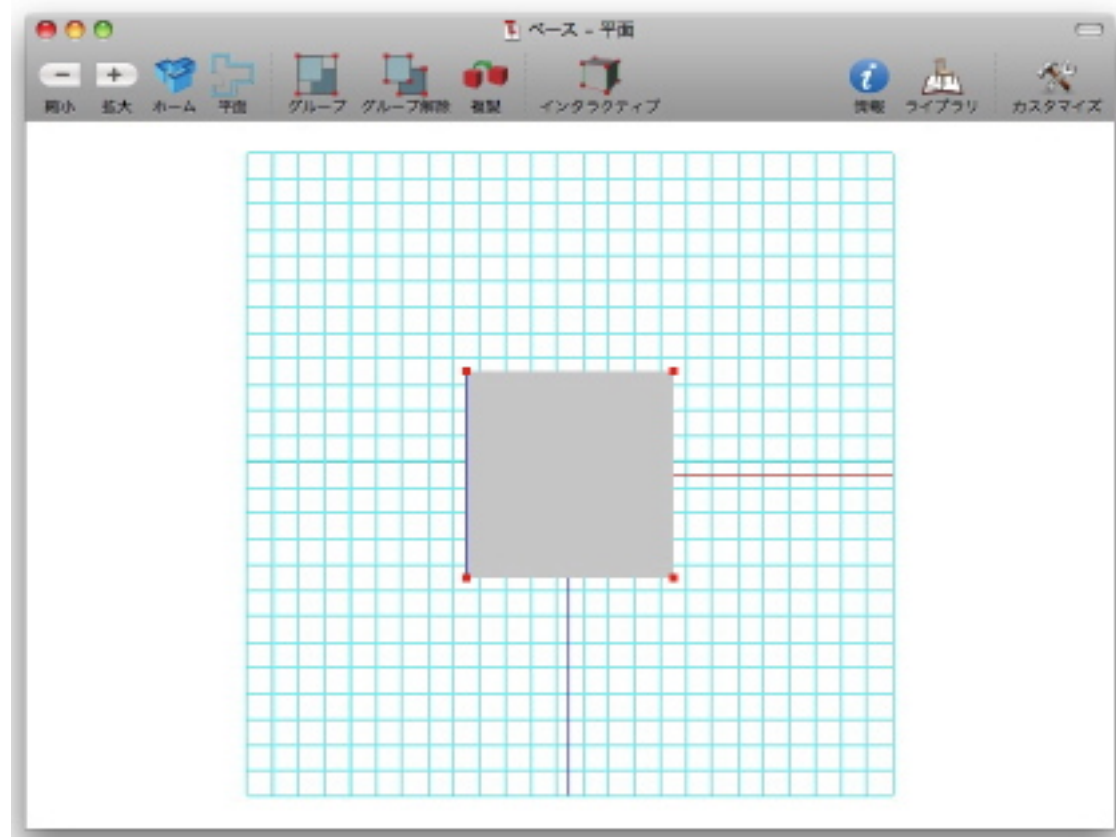


4. 長方形の寸法（幅と高さ）のメモを取ります。この寸法はインテリアに図面を読む込む際に使います。
5. 図面のスクリーンショットを取ります。（「command」、「shift」キーをおしながら「4」のキーを押すとカーソルが十字架の形に変わります。マウスボタンを押しながらカーソルを動かした、保存する画面の部分を指定します。マウスボタンを離すと画面の部分がデスクトップに保存されます。）ファイル名は「スクリーンショット#」になります。（「チュートリアル」フォルダにある「スクリーンショット」ファイルを参照）



インテリアに図面を読み込む

1. 「インテリア」を起動したから「チュートリアル」フォルダにある「ベース」というファイルを開きます。平面になっていない場合は上の「平面」ボタンをクリックして下さい。



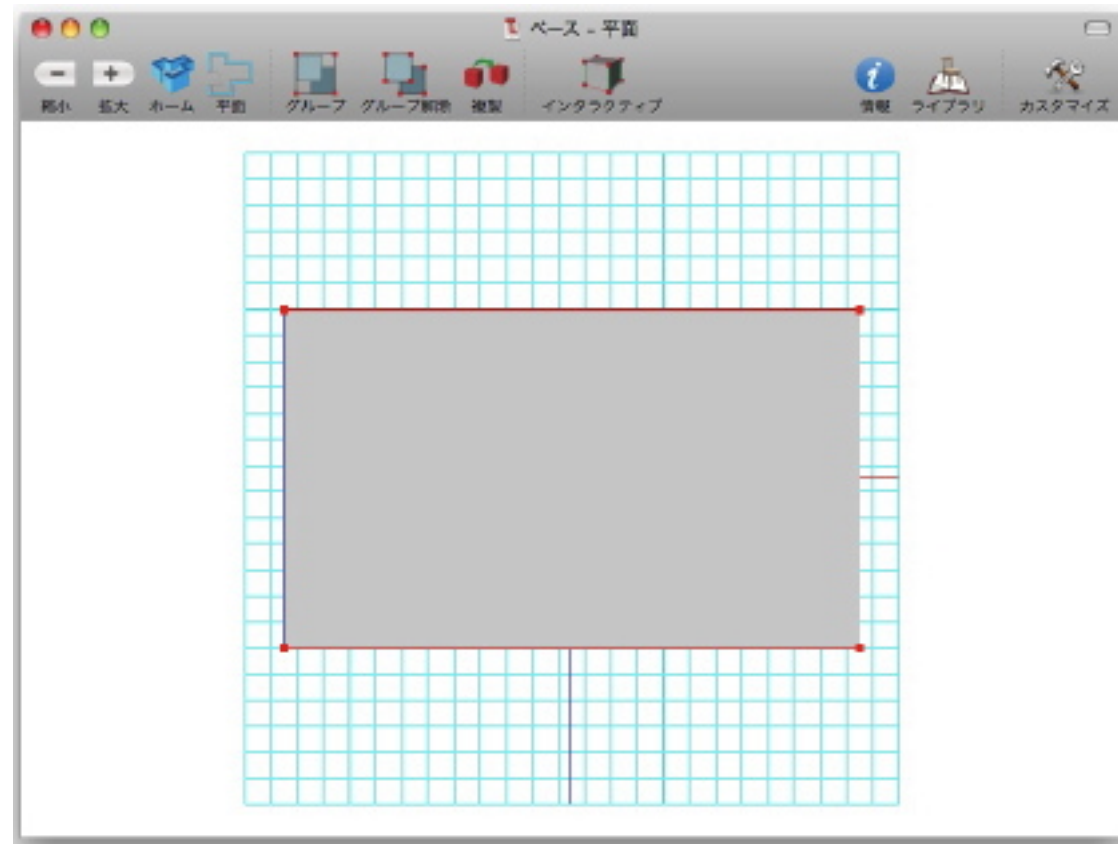
2. 灰色の正方形を選択して、「パレット」メニューから「情報」を選び、「情報」パレットが表示されます。



正方形の寸法などが表示されています。パレットの内容が上の図と違う場合は上にある「情報」ボタン (i) をクリックして下さい。

3. 「X」のテキストボックスにDraftingCADで作成した長方形の「幅」を入力して、「Z」のテキストボックスに「高さ」の寸法に入れます。灰色の正方形がDraftingCADで作成した長方形と同じ大きさになります。

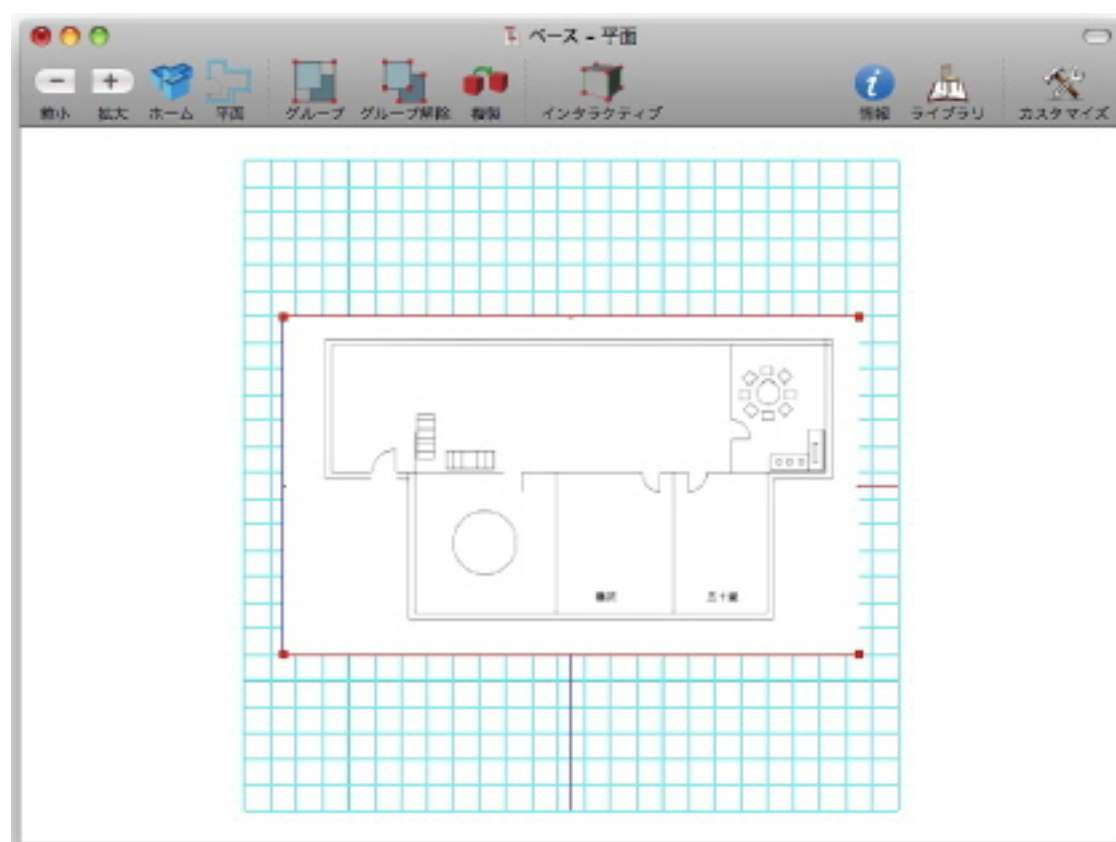
※灰色正方形がインテリアのグリッドより大きくなる場合は「オプション」メニューから「グリッドのオプション」を選択して、グリッドの大きさを調整して下さい。



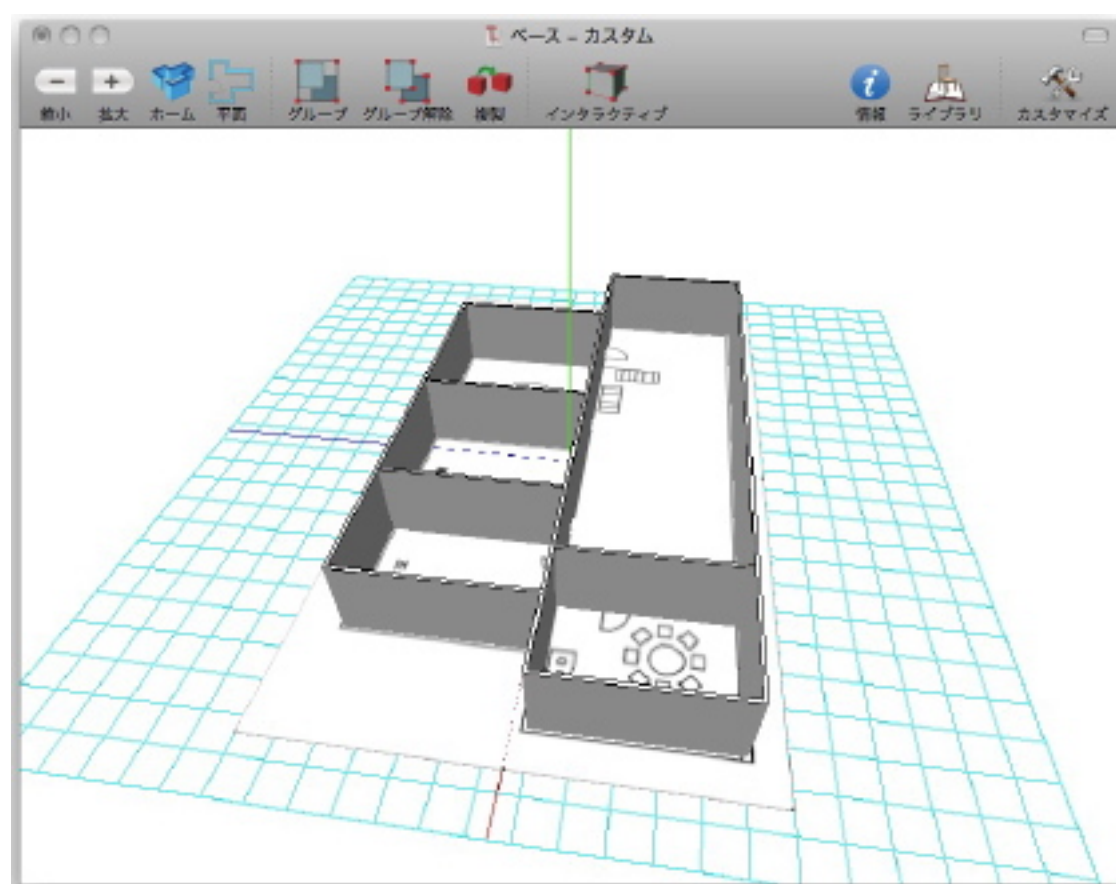
4. 「情報」パレットの上にある「テクスチャー設定」ボタン（右から二番目）をクリックします。「テクスチャー設定」パレットが表示されます。



5. 「読み込み」 ボタンをクリックして、保存したスクリーンショットを指定します。DraftingCADで作成した図面が貼付けられます。



6. この状態でインテリアの「壁」 ツールを使って、図面にある壁の上に壁を描きます。



7. 壁が作成されたら、図面が貼付けられた長方形を選択して削除できます。または貼付けた図面だけを削除して（「テキストチャター設定」パレットの「削除」ボタンをクリック）長方形を3Dモデルのベースプレートとして使います。（「チュートリアル」フォルダにある「完成」ファイルを参照）